

電気洗濯機での指の巻き込み ご注意ください！

こんな事故が起きています

洗濯が終了したと思い、上ぶたを開けると脱水槽がゆっくり回っていたが、洗濯物を取ろうと手を入れたところ、洗濯物が絡まり、指を切断した。



これが原因

当該洗濯機は、脱水槽が回転している間は上ぶたが開けられないロックがかかる仕組みになっていたが、ロック機構が破損し、運転中いつでも上ぶたを開けて手が入られる状態にであった。使用者がロック機構が効かない状態で使用を続け、脱水槽の回転が完全に止まる前に洗濯物に手を触れたため洗濯物が手に絡まった。

ここに注意

- ・ 回転している脱水槽には、たとえ緩い回転であっても手を入れてはいけません。
- ・ 上ぶたロック機構が故障していたり、脱水槽のブレーキの効きが悪くなっている場合は、直ちに使用を中止し、業者に修理を依頼してください。

Ⅱ. 独立行政法人製品評価技術基盤機構(nite) 製品安全センターホームページから

- 1. 古い扇風機から出火**

【事故①】使用中の扇風機から出火し、周辺が焼けた。(約36年使用)
【事故②】スイッチを切り忘れたまま外出したところ、扇風機付近から出火したと思われる火災が発生した。(約38年使用)
- 2. エアコンから出火・火災**

【事故①】エアコン付近から出火する火災が発生し、1人が死亡した。
【事故②】エアコン付近から出火する火災が発生した。
- 3. テレビ(ブラウン管型)からの出火**

テレビ(ブラウン管型)から出火して、本体を焼損、テレビ棚と天井の一部および消火時の水でビデオデッキと電子レンジが汚れた。
- 4. 温水洗浄便座の発火事故**

温水洗浄便座から煙が出て、便座部分が焼けた。前日から便座スイッチを入れていたが、事故当日は冷たかった。
- 5. ヘアドライヤーからの出火**

ヘアドライヤーで髪の毛を乾燥中、突然後から火花が出て爆発音がし、飛び散った火花で畳と座布団が焦げた。
- 6. 電気こたつの事故**

【事例①】こたつを使用中、掛けぶとんの一部が焼けた。
【事例②】住宅から出火して全焼し、1人が死亡した。
【事例③】住宅から出火し、隣家も全焼した。
- 7. 電気ストーブの事故**

【事例①】居間から出火し、全焼して1人が死亡した。
【事例②】就寝中に出火し、全焼して1人が死亡した。
- 8. 電源プラグのトラッキング現象**

鉄筋3階建て住宅から出火し、2階と3階部分の約110平方メートルを全焼した。
- 9. テーブルタップからの発火事故 水槽用器具とトラッキング現象**

木造2階建て住宅の2階、水槽付近から出火し、約115平方メートルを焼いた。
- 10. 水槽用ヒーターの発火事故**

冬休み期間中に、木造2階建て学校の教室から出火し、壁と床部分計12平方メートルを焼いた。
- 11. 電源コードで火災事故**

木造平屋建て住宅から出火、住宅の一部を焼き、左手にやけどを負った。
- 12. 電源コード断線による事故**

【事例①】ドライヤーの電源コードから火花が散って、腹部にやけどを負った。
【事例②】電気あんかが急に熱くなり、ふとんが焦げた。
【事例③】電気毛布の電源コードから発火して住宅全焼し、1人がやけどを負った。
- 13. 電気こんろによる火災**

台所用品や雑誌等の可燃物を上に置いていた電気こんろ(ワンルームマンションなど※の小型キッチンユニット用)の電源が気づかないうちに入り、火災事故が発生した。
※戸建住宅のセカンドキッチン、集会所、病院(個室)、寮、ホテル客室に設置されている場合があります。
- 14. IHこんろの事故**

【事例①】天ぷらを調理中、油から炎が上がり、消火の際に右手にやけどを負った。
【事例②】加熱中のシチューが突然飛び散り、顔と手にやけどを負った。
- 15. 洗濯物から発煙・発火 ~美容オイルなどが付着した洗濯物を洗濯乾燥機を使用~**

【事例①】乾燥中の衣類が燃え、乾燥機を焼いた。
【事例②】乾燥運転終了後、しばらくして洗濯物から発煙した。
- 16. シュレッダーの指切断事故**

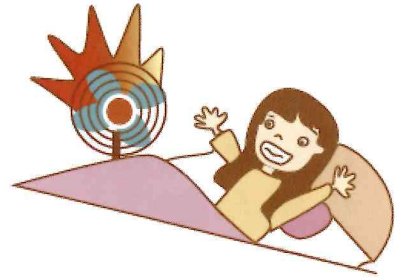
2歳8か月の幼児が両手をシュレッダーに巻き込まれ、指9本を失った。

古い扇風機から出火

事故の概要

【事例①】使用中の扇風機から出火し、周辺が焼けた。(約36年使用)

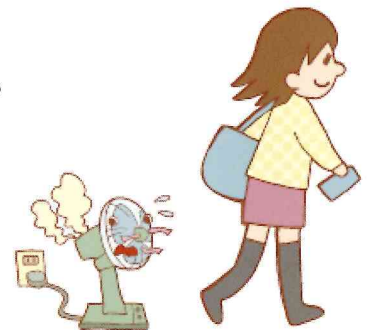
【事例②】スイッチを切り忘れたまま外出したところ、扇風機付近から出火したと思われる火災が発生した。(約38年使用)



事故の原因

【事例①】長期使用によるコンデンサーの絶縁劣化により、ショートして発火したものです。

【事例②】長期使用によるコンデンサーの絶縁劣化、またはモーターへの配線の屈曲疲労によりショートして発火し、樹脂製カバー等に着火したものです。



事故防止のために

- ・長く使っていなかった扇風機は、特に注意してください。
- ・就寝時や人のいない所では、使用しないでください。

- スイッチを入れても、ファンが回らない。
- ファンが回っても、回転が異常に遅かったり不規則である。
- ファンが回転するときに異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損したりしている。
- 電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定である。

古い扇風機で1つでも該当する場合、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて適切に廃棄してください。

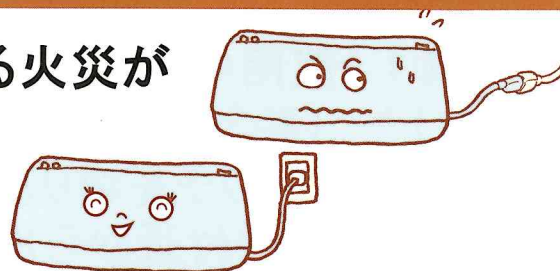


エアコンから出火・火災

事故の概要

【事例①】エアコン付近から出火する火災が発生し、1人が死亡した。

【事例②】エアコンから出火する火災が発生した。



事故の原因



不適切な接続をしたために
コードから発火しました

【事例①】コード部分の接続が不適切だったため接続不良が発生して発熱、発火したものです。

【事例②】室内機内に、電気を通しやすいエアコン洗浄液等が付着し、さらに結露が発生したため発火したものです。



事故防止のために

- ◆電源コードは、テーブルタップや延長コードなどをつなぐのではなく、専用のコンセントに直接つないでください。
- ◆室内機の内部洗浄は、購入店やメーカーに相談してください。市販の洗浄剤を利用するときは、取扱説明書に従って正しく使用してください。
- ◆業者による内部洗浄で起きた事故もあります。異変を感じたら購入店やメーカーに連絡してください。
- ◆室外機の周辺は、ダンボールなど物を置かず、ゴミなどが散乱しないようにしてください。
- ◆室内機・室外機から焦げ臭いにおいがしたら、すぐに使用を中止し、購入店やメーカーに連絡してください。



テレビ(ブラウン管型)からの出火

事故の概要

テレビ(ブラウン管型)から出火して、本体を焼損、テレビ棚と天井の一部および消火時の水でビデオデッキと電子レンジが汚れた。

事故の原因

長期使用(約20年以上)により、フライバックトランスが絶縁不良となって放電を生じ、付近の部品に火がつき本体カバーに燃え移ったものです。



内部の部品から発火し、燃え上がるテレビ



事故防止のために

【安全チェックポイント】

- 電源スイッチを入れても、映像や音が出ない
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない
- 上下、または左右の画像が欠けて映る
- 映像が連続してチラついたり、揺れたりする。
- 変なニオイがしたり、煙が出たりする
- ジージー、パチパチなどの異常な音がある
- 内部に水や異物が入った

一つでも該当する場合、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店、メーカー等に連絡してください。

温水洗浄便座の発火事故

事故の概要



温水洗浄便座から煙が出て、便座部分が焼けた。前日から便座スイッチを入れていたが、事故当日は冷たかった。

事故の原因

便座取付部分の電源コードが開閉時の屈曲により半断線状態となって熱をもったために発火し、樹脂製カバーなどに着火したものです。



発火した温水洗浄便座



事故防止のために

【安全チェックポイント】

- 本体や便座にひび割れがある
- 便座が異常に熱いときや冷たいときがある
- 電源コードや便座コードにひび割れや傷がある
- 便座コードがはさまっていたり、傷んでいる
- 電源コードや便座コードが熱くなっていたり、こげ臭いにおいがする

1つでも該当する場合、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、すぐに販売店、メーカー等に連絡してください。